



キュウリ編 天敵導入版

病害虫注意報 2025年2月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

春にかけてアザミウマ類の発生が多くなる時期です。
発生を確認したら密度の低いうちに防除しましょう。

天敵 スワルスキー



【野菜類での使用量】250～500ml
(25,000～50,000頭)/10a

- 定着性に優れる！
- 成虫は捕食できない。
- 密度を低く抑えてから放飼することがポイント。

※天敵導入前後の薬剤散布は、
天敵に影響の少ない薬剤を確認して使用してください。

スワルスキープラスUMもお勧め



【使用量】
100～200パック/10a
(25,000～50,000頭/10a)
➢ 増殖施設とも言えるパックに
守られている。
→ パック内の天敵の増殖力が向上。
※作物全体への分散に時間を要するため、
早めの放飼をお勧めします。

今月のおすすめローテーション

天敵導入される方向けです！
導入されない方は別紙をご覧ください。

時期	RAC	適用病害虫	薬剤名・使用量など
2月 ①	—	アザミウマ類 コナジラミ類 チャホリダニ	【天敵】スワルスキー or スワルスキープラスUM 250～500ml/10a or 100～200パック/10a(約25,000～50,000頭) 発生直前～発生初期 野菜類登録

天敵放飼7～10日間後

時期	RAC	適用病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用 時期	回数	影響 日数 スワルスキー
2月 ②	27, 40	べと病 予・治	ベトファイター顆粒水和剤	2,000～3,000倍	前日	3回	—
	28	アザミウマ類・コナジラミ類 アブラムシ類 等	ベネビアOD	2,000倍	前日	3回	0日
2月 ③	7	灰色かび病・菌核病 つる枯病・うどんこ病 予・治 褐斑病	ケンジャフロアブル	1,000～1,500倍 (つる枯病、うどんこ病、褐斑病 1,500倍)	前日	4回	0日
	4A	ミミズアザミウマ コナジラミ類 等	ベストガード水溶剤	1,000～2,000倍	前日	3回	—

対象病害虫によって希釈倍数が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

ガイア蘇生

成り疲れ対策！

10～14日に1回
1kg/10a灌注

- ・静菌・静虫作用
- ・側根誘導

毛細根の発達により
成り疲れを予防



規格：20kg

おすすめ資材

NEW-SB酸素

- ☆ 土壌に酸素を供給し、根の活動を活発に！
- ☆ 肥料・葉面散布剤の吸収を良くします！

混入機：10kg/10a

動噴：100倍

